

自分たちのまちは自分たちで守る。

戸田市消防団長 宇津野 昌利

消防団は、消防署とは異なり、火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場に駆け付け、その地域でのつながりや経験を活かし災害活動を行う、非常勤特別職の地方公務員です。会社員・自営業・学生・主婦など本来の仕事や学業を持ちながら、自分たちのまちを自分たちで守るという郷土愛により、活動しています。



それぞれの地域との繋がり。

戸田市消防団副団長 石井 三男



消防団の役割は、災害発生時の活動の他、平常時の火災予防活動や救命講習の指導など多岐に渡ります。消防団員は、原則それぞれの地域に居住している人が消防団員となっていますので、地域との繋がりが深く、地域の事情について、豊富な知識を有しています。災害発生時にはその知識を有効に活用し、被害の軽減に努めています。

地域のために、できること。

戸田市消防団副団長 高野 浩

消防団は、消防本部や消防署と同様に、消防組織法に基づき、それぞれの市町村に設置される消防機関です。地域における防災リーダーとして、平常時・非常時を問わずその地域に密着し、地域住民の安全と安心を守るという重要な役割を担っています。

